

平成20年度 第4回 保見地域会議 会議録

日時：平成20年5月16日（金） 18：00～19：00

場所：保見交流館 大会議室

出席者：地域会議委員：18名

会長 鈴木 進

委員 浅井 雅之 井原 邦和 井原 高俊 粕谷 修
木下 優嘉 篠田 修 杉山 光弘 鈴木 進
鈴木 美樹 鈴木ゆかり 西村 靖彦 馬場 日登美
平野 鋒芳 藤原 敏範 正木 恒男 松井 隆哉
水嶋 清行 渡辺 秀己

猿投支所 篠田 博 成田 和伸 広瀬 智 中條圭祐

傍聴人：なし

次第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 協議1 わくわく事業審査会
- 3 事務連絡

議事（要約）

協議 わくわく事業審査会（継続）

（1）補助金査定額の確認

東保見町御殿万歳保存会	1,230千円
篠原自治区「豊かな心を育む会」	438千円
伊保町棒の手保存会	414千円
米米クラブ	261千円
保見地域FF会	814千円

以上、申請どおり

特定非営利法人 トルシーダ 186千円

申請額の60%を補助額とし、備品は対象外とする。

保見わくわくコンサート実行委員会 不適（基準以下）
評価合計点数が基準点に満たない。

（2）継続審査

貝津町ジュニアクラブ

前回まで、1台850千円までは良い。

前回の終了時に、補助残額を足してもらい、自治区からの補助と併せて、2台買い揃えたい。来年度は申請しない。

（事務局の確認）

1台650千円の太鼓を2台希望する、との変更案を見積書（株杉浦太鼓店）の提出に併せて、団体からの協議結果の報告（申し出）があった。

【結論】

次年度の申請は無いとすることで、補助査定額を1,300千円とする。

愛知の歴史・文化・環境研究会

自治区：会員の5人であるが、2名増え7名になったことは、確認している。環境保全活動は、通常の環境美化運動以上のものを、実施している。

事務局：ヒアリングの結果、5月より「不法投棄パトロール隊」の登録をされ、物品支給を受け、1回3名で活動をされている。

桜並木の予定候補地は、上小江戸川ほかで、竹炭窯は、会員の個人所有地を予定され、団体負担金にて、窯の上屋建築、予定地の整備など、活動意思の確認をした

委員： 桜並木予定地の土地所有者の承諾がはっきりしない。

【結論】

今年度は、桜の苗木相当の131千円を査定額とする。
1年を通じての活動実績を確認したい。

(3) 予算残について

追加募集は、行わない。

(4) 来年度に向けての「わくわく事業のルール」について

前回の協議を受け、本日は各委員の意見を集約したものを配布。次回までに、再度各意見を確認していただくことに。

事務連絡

説明

(1) 「地域課題把握のアンケート調査」について

目的、調査方法を説明

調査項目 案を提示、5/26までに意見をいただくことに

次回の会議について

平成20年6月20日(金)午後7時～

保見交流館 中会議室

「わくわく事業補助金ルールづくりについて」